中世に巡礼者たちがホタテ貝を掲げ歩んだ「本当の巡礼の道」を、巡礼手帳を持って巡る　千歳発着14日間 ㈱世界紀行

南西フランスから北スペインへ～巡礼の道とロマネスクの旅

ご旅行期間とご旅行代金［旅行代金には燃油サーチャージが含まれております］
2024年10月9日(水)発～10月22日(火)着…¥798,000　お一人部屋利用追加料金　¥98,000

サンチャゴ・デ・コンポステラ

天の川の果てに聖ヤコブの国を訪ねて

中世のキリスト教世界には、3つの大巡礼地がありました。キリストの生涯に関わる重要な聖地・エルサレム。12使徒の1人目・聖ペテロの墓があるカトリック教会の総本山・ローマ。そしてイベリア半島の北西端、ヨーロッパの「地の果て」と呼ばれたサンチャゴ・デ・コンポステラです。中世の時代、イスラム教徒の手中にあったエルサレムへの巡礼は、庶民にとってあまりに遠く、危険が常につきまとっていました。ローマは、アルプス越えの難所があるにしても、はるかな聖地にようやく辿り着いたという感動には若干欠けます。それだけに、フランス、ドイツ、イタリア等からの巡礼者たちは遥かピレネーの向こうサンチャゴ・デ・コンポステラを目指して歩きました。

サンチャゴ・デ・コンポステラへの巡礼路は、ヨーロッパ中に網の目のように広がっていました。ベルギーや北ドイツからの巡礼者達は北フランスのパリかヴェズレーで、スイスやイタリアからの巡礼者達は南フランスのル・ピュイかアルルで集合しました。この4つの町から発した巡礼路は合流しながら、ピレネー山脈を越えてスペインに入り、プエンテ・ラ・レイナの町で1つになります。

最盛期の12世紀頃には、巡礼者の数は年間50万人に達したといわれています。今も昔も多くの巡礼者を惹きつける理由は、そこにキリストの12使徒のひとり、聖ヤコブの墓があるためです。

今回のコースでは、一般的な北スペインのツアーのように主に現代の幹線道路を走るのではなく、中世の時代に巡礼者が歩いた本当の巡礼の道を移動し、各地に点在する美しいロマネスクやゴシックの教会堂をたっぷりとご覧いただきます。

また、巡礼手帳を発行し、各教会の到着証明スタンプを押して巡礼地を巡ります（サンチャゴ・デ・コンポステラ到着後の巡礼証明書は到着条件に満たないため、受け取ることはできません）。

大修復を終え、色彩を取り戻した大聖堂は必見です。6名様より出発いたしますので、お早めのお問い合わせをお待ちいたしております。

サント・ドミンゴ・デ・シロス修道院

この場所の名は、アラビアのアッバス朝カリフにより破壊された古いゴート族の僧院を11世紀にサント・ドミンゴに捧げるために建てられたことに由来します。のちに遺棄された同修道院は、1880年にフランス南西部ポワトゥー地方からやって来たフランスのベネディクト会士たちの避難場所となりました。

サント・ドミンゴ・デ・シロス修道院内には、スペインで最も美しいと称されるロマネスク様式の中庭回廊が残されています。特に「トマスの不信」として知られる彫刻は、ほぼ完全な状態で残されています。この彫刻は、イエスが復活した事を信じない聖トマスが十字架上でイエスが刺された右わき腹を見ている場面です。スペイン巡礼路上に数ある教会建築の中で、これほど素晴らしい回廊装飾が残されているのはサント・ドミンゴ・デ・シロス修道院だけでしょう。

サント・ドミンゴ・デ・シロス修道院

トマスの不信

サンイシドロ教会［レオン］

モンテ・ド・ゴッソ［サンチャゴ・デ・コンポステーラ］

ローランの碑

ご旅行条件

■募集人員/14 名様定員
■最少催行人員/7 名様
■お食事/朝食11回・昼食4回・夕食10回
※農村地域で予約できるレストランのない日の昼食は除いています。現地で添乗員が軽食をご案内します。
■成田・千歳空港使用料/¥4,570（別途必要）
■国際観光旅客税［出国税］/¥1,000（別途必要）
■旅券残存期間/出国時6ヶ月以上
■旅行代金には、海外の空港税、出国税、航空保安税が含まれております。
■千歳空港より、全行程、社員添乗員同行
■トランク往復無料託送サービス［ご自宅～空港～ご自宅］
※大阪・福岡・中部発着：同一料金
※東京発着：¥10,000引き
※ビジネスクラス追加料金はお問い合わせください。

ローソク行列［ルルド］

ご利用ホテル

■**トゥールーズ**/クラウンプラザ、ホリデイ・イン、キリヤド、マリオット
■**ルルド**/アストリア、デラバレー、アメリカ、メルキュール、アストリド
■**パンプローナ**/ホテル・ブランカ・デ・ネバラ、メゾン・ネイブ、トレス・レイエス
■**ログローニョ**/ヘレンチア・リホハ、カルトン・リオハ、メリア・コンフォート・ロス・ブラコス、ゼニット、NH ログローニョ
■**ブルゴス**/NHパラシオ、ホテル・デ・シド、ウサ・アルランゾン、リセ・パラシオ
■**レオン**/アルフォン5世、ACサンアントニオ、ACポンフェラーダ、ユーロスターズ、トリップ・レオン、ウサ・サンティアゴ、コンデ・ルナ、マイ・パレス
■**ルーゴ**/ルーゴ、メンデス・ニュネェス、シウダッド・デ・ルーゴ、ユーロスターズ
■**サンチャゴ・デ・コンポステラ**/メリア・アラグアニー、トリップ・サン・ラザロ、プエルタ・デル・カミノ、ACパラシオ・デル・カルメン、エスペリア・コンポステーラ、NH、エスペリア・ペレグリーノ
※上記ホテルまたは同等クラスとなります。
※表記の時間は、すべて現地時間で表示されております。
※表記の「○」はお食事の有を示します。「✈」は機内食、「×」の食事は含まれておりません。
※現地の都合によりスケジュールが変更される場合がございます。その場合でも極力日程に従って旅行サービスがお受けになられるよう万全の手配努力を致します。
※時間帯によっては宗教施設の観光は外観のみとなります。

	都市名	スケジュールと見どころ/お食事と宿泊地
1	千　歳 成　田	スーツケース無料託送サービス　ご自宅～空港 ■午後、千歳空港より、航空機にて、成田空港へ。 ■夜、成田より、カタール航空にてドーハを経由し、南フランスのトゥールーズへ。 ×・×・✈［機中泊］
2	ドーハ トゥールーズ	■午後、トゥールーズ着後、徒歩にて簡単な市内見学。サンチャゴ・デ・コンポステラへの巡礼者収容用に建てられたサン・セルナン聖堂や、キャピトル広場へご案内いたします。 ✈・✈・○［トゥールーズ泊］
3	トゥールーズ （モワサック） サン・ベルトラン・ド・コマンジュ ルルド	■午前、トゥールーズ郊外のモワサックへ。着後、西南フランス屈指のサン・ピエール修道院にて、大理石で造られた円柱が立ち並ぶ回廊を見学します。ロマネスク様式の美しい付属教会のファサードもご覧ください。長身のエレミア像は必見です。 ■午後、専用バスにて、ピレネー地方のサン・ベルトラン・ド・コマンジュへ。着後、ロマネスク様式とフレスコ画が残るサント・マリー大聖堂を訪ねます。 ■夕刻、専用バスにて、聖母御出現の聖地・ルルド到着。 ■夜、ご希望の方で夜のローソク行列へご案内します。　○・○・○［ルルド泊］
4	ルルド オロロン・サントマリー サン・ジャン・ピエ・ド・ポール イバニェタ峠 パンプローナ	■午前、専用バスにて、アスプ渓谷とオソー渓谷の合流地点に位置するオロロン・サントマリーへ。タンパンの装飾が美しいサント・マリー教会へご案内いたします。 ■その後、サンチャゴ・デ・コンポステラのフランス側最後の合流点であるサン・ジャン・ピエ・ド・ポールへ。 ■午後、スペイン側ピレネー山脈に入り、イバニェタ峠（1057m）へ。『ローランの碑』をご覧いただいたのち、パンプローナへ。　○・×・○［パンプローナ泊］
5	パンプローナ プエンテ・ラ・レイナ エステリャ イラチェ ログローニョ	■午前、徒歩にてパンプローナ市内観光（豪華な装飾の回廊が印象的なカテドラル、コンシストリアル広場など）。 ■その後、『巡礼の道』を進み、ログローニョへ。途中、二つの巡礼の道の合流点プエンテ・ラ・レイナ、巡礼者たちに「小町娘」と呼ばれていた町エステリャのサン・ミゲル教会とサント・セプルクロ教会、巡礼路の重要な宿場町イラチェのワインの泉を訪ねます。 ■ログローニョ着後、サンタ・マリア・デ・ラ・マドンナ大聖堂など、旧市街へご案内いたします。　○・×・○［ログローニョ泊］
6	ログローニョ ナヘラ カサルダ ブルゴス	■午前、『巡礼の道』を進み、カスティーリャの都ブルゴスへ。 ■途中、巡礼の道の橋の町ナヘラ（サンタマリア・ラ・レアル修道院）、巡礼の道の重要拠点サントドミンゴ・デ・ラ・カルザダ村に立寄ります。 ■午後、徒歩にてブルゴス市内観光（スペイン・ゴシックの傑作のカテドラル、サンタマリアの城門、旧王立救護院など）。　○・×・○［ブルゴス泊］
7	ブルゴス フロミスタ サアグン レオン	■午前、スペインで最も美しい内庭回廊のサントドミンゴ・デ・シロス修道院を見学します。その後、『巡礼の道』を進み、レオンへ。 ■途中、フロミスタ（ロマネスクの華・サンマルティン教会）、カリオン・デ・ロス・コンデス村（サンチャゴ教会）、サアグン村（サンティルソ教会）に立寄ります。 ≪レオンに連泊です≫　○・○・○［レオン泊］
8	レオン	■午前、徒歩にてレオン市内観光。ヨーロッパを代表するステンドグラスのカテドラルや、荘厳なロマネスクの天井画が見事なサン・イシドロ教会などをご案内いたします。 ■午後、中世の面影を残す旧市街の散策など、のんびりとお過ごしください。 ○・○・○［レオン泊］
9	レオン アストルガ ポンフェラーダ セブレイロ峠 サリア ルーゴ	■終日、『巡礼の道』を進みます。午前、アストルガ（カテドラル、ガウディが建てた司教館）、鉄十字架の峠ポンフェラーダ（テンプル騎士団の城塞跡［外観］）、ビリャフランカ・デ・ビエルゾ（サンタマリア教会）を訪ねます。 ■午後、ガリシア地方への入口で巡礼の道の最後の難所セブレイロ峠（1,109m）を越えて、丘の上の町サリア（マッダレーナ教会）を訪ね、城塞都市・ルーゴへ。 ○・×・○［ルーゴ泊］
10	ルーゴ ポルトマリン ビラル・デ・ドナス サンチャゴ・デ・コンポステラ	■午前、徒歩にて城壁に囲まれた街・ルーゴの散策をお楽しみ下さい。 ■その後、『巡礼の道』に戻り、ポルトマリン（聖ヨハネ騎士団教会）、ビラル・デ・ドナス（サンチャゴ騎士団の墓地）を訪れ、いよいよ聖地コンポステラのモンテ・ド・ゴッソ（歓喜の丘）へ。 ■モンテ・ド・ゴッソから大聖堂までの最後の5㎞を徒歩にてご案内します。 ≪サンチャゴ・デ・コンポステラに連泊です≫　○・×・○［サンチャゴ・デ・コンポステラ泊］
11	（パドゥロン） サンチャゴ・デ・コンポステラ	■午前、聖ヤコブの聖遺骸が漂着したといわれる、大西洋のローマ時代からの町イリヤフラヴィヤ（現エル・パドゥロン）へご案内します。 ■その後、サンチャゴ・デ・コンポステラ市内観光。聖ヤコブの棺を納めるカテドラル、付属博物館、オブラドイロ広場などをご案内します。 ○・○・○［サンチャゴ・デ・コンポステラ泊］
12	サンチャゴ・デ・コンポステラ	■午前、航空機にてマドリッドへ移動したのち、カタール航空にてドーハを経由し、帰国の途へ。　○・×・✈［機中泊］
13	羽　田	■夜、羽田空港到着。入国検査後、ホテルバスにて、空港近郊ホテルへ。 ✈・✈・×［羽田近郊泊］
14	羽　田 千　歳	■午前、日本航空にて千歳へ。午後、千歳空港到着後、解散。 スーツケース無料託送サービス　空港～ご自宅　○・×・×